平成 29 年 7 月 5 日 大洲河川国道事務所 山鳥坂ダム工事事務所 野 村 ダ ム 管 理 所

平成29年7月台風3号における鹿野川ダム・野村ダムの洪水貯留効果

肱川流域では四国を横断した台風3号の影響により、7月4日11時から15時頃にかけて強い雨が降り、鹿野川ダム流域平均累計雨量78mm(時間最大雨量40mm)、野村ダム流域平均累計雨量86mm(時間最大雨量40mm)の降雨を記録しました。

肱川上流域の鹿野川ダム及び野村ダムでは洪水貯留を行い、<u>下流へは、それぞれ</u> 最大流入量を2割弱低減させた流量での放流を行いました。

2 ダム連携させたダムの洪水貯留効果により、下流への流量を低減させ、洪水被害 防止に寄与しました。

なお、資料における数値は、速報値であり、今後修正する可能性があります。

本施策は、四国圏広域地方計画「NO.1 南海トラフ地震を初めとする大規模自然災害等への「支国」防災力向上プロジェクト」の取り組みに該当します。

_ 問い合わせ先 —

国土交通省 四国地方整備局 山鳥坂ダム工事事務所 Tel: 0893-34-3000(代)

副所長 石岡 克浩 (イシオカ カツヒロ) (内 204)

事業計画課長 柴田 治信 (シバタ ハルノブ) (内 331)

国土交通省 四国地方整備局 野村ダム管理所 Tel: 0894-72-1211(代)

管理所長 森 和夫 (モリ カズオ) (内 201)

専門官 酒井 博之(サカイ ヒロユキ) (内 330)

: 主な問い合わせ先

ダム整備が効果を発揮(愛媛県 鹿野川ダム・野村ダム 肱川) (国管理)

肱川流域では四国を横断した台風3号の影響により、7月4日 11時から15時頃にかけて強い雨が降り、鹿野川ダム流域平均 累計雨量78mm(時間最大雨量40mm)、野村ダム流域平均 累計雨量86mm(時間最大雨量40mm)の降雨を記録しました。

この降雨により肱川下流域では浸水被害が生じるおそれがあることから、上流域にある「**鹿野川ダム**」と「**野村ダム**」では 洪水を貯める操作を行いました。

その結果

- ・肱川上流域の鹿野川ダム及び野村ダムでは洪水貯留を行い、 下流へは、それぞれ最大流入量を2割弱低減させた流量での 放流を行いました。
- <u>2</u>ダム連携させたダムの洪水貯留効果により、下流への流量 を低減させ、洪水被害防止に寄与しました。



鹿野川ダムの洪水貯留状況

野村ダムの洪水貯留状況



